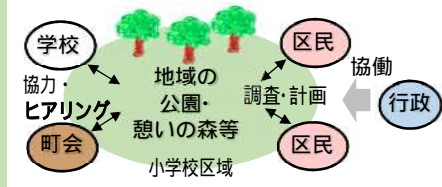


■みどりの区民会議 17 の提案への主体ごとの関わり方・役割分担（案）

提案 9：区民が地域のみどりを調査 & ニーズを把握

- ・区民、小学校、町会、行政等が協働で、地域の公園や憩いの森等を調べ、活かす方法を考える。
- ・ニーズを把握し、テーマに合った公園等について話し合う。



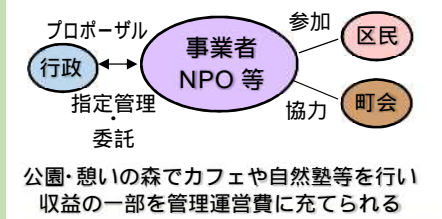
提案 10：地域に1つ「みんなの庭クラブ」をつくる
- 公園プチリノベーション公募制度 -

- ・憩いの森や公園等を活用したい活動団体等を公募し、計画からプチリノベーション、活用、管理運営まで行う。



提案 12：公園の自由化、公民連携の公園運営

- ・公園や憩いの森で活動団体や民間事業者が指定管理や委託を受け、様々な取組みを行い、収益の一部を経費に充てる。



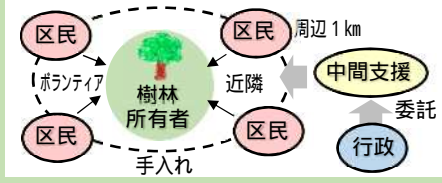
提案 13：ご近所版みどりの区民会議

- ・所有者と住民がオープンガーデン等で地域のみどりについて共感する場づくりを行い、地域のみどりを守り育てる方策を考える。



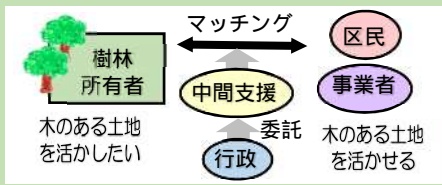
提案 14：みどりのお手伝いネットワークづくり

- ・地域にお庭を「区民ガーデン」として開放し、所有者や近隣住民で手入れを行いながら守り育てる仕組みづくりを支援する。



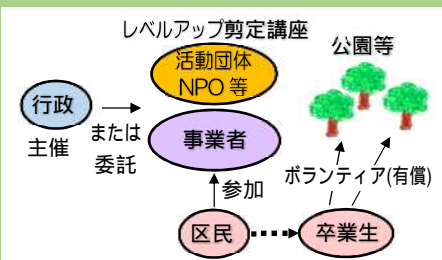
提案 16：みどりのある土地マッチング

- ・木を残して土地を活かしたい人と木のある土地を活かせる人をマッチングし、開発時等での民有地のみどりを守り活かす。



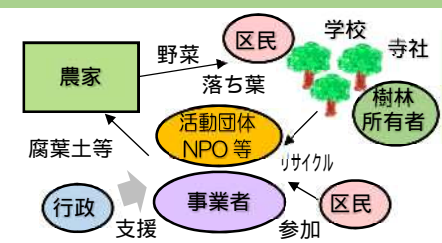
提案 3：お困り解決隊、レベルアップ剪定講座

- ・レベルアップのための剪定講座を開催する。卒業生が低木等の剪定を担い、事業者が行う業務の経費率を高めて質を向上させる。



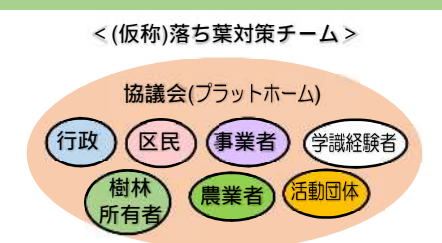
提案 5：落ち葉のリサイクルで野菜をゲット

- ・活動団体等が落ち葉を集め、リサイクルする場所へ持込み、腐葉土や練馬野菜と交換できる仕組みをつくる。
- ・行政は課題対応の支援を行う。



提案 8：区民会議落ち葉対策チーム

- ・行政、区民、活動団体、事業者、学識経験者等で落ち葉の対策について話し合う「(仮称)落ち葉対策チーム」を立上げ、落ち葉を活かす方法を考え、具体的な行動へ移す。



「民」
の関わり

区民・
活動団体・
NPO 法人・
民間事業者
主体の取組み

行政主体
の取組み

「官」
の関わり

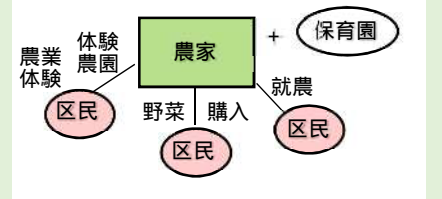
提案 7：まちの木はみんなの木！ねりま落ち葉まつり

- ・活動団体等が地縁組織等と連携・協力し、落ち葉を集めてイベントや体験事業を開催しながら地域交流を行う。



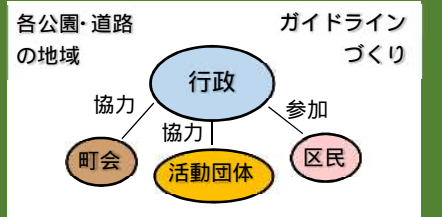
提案 17：農家の顔が見える身近な農 LIFE を実践

- ・直売所での購入、体験農園、マルシェなどの農との関わりや保育園とのコラボなど身近な農 LIFE を楽しみながら、地元の農業を応援する。



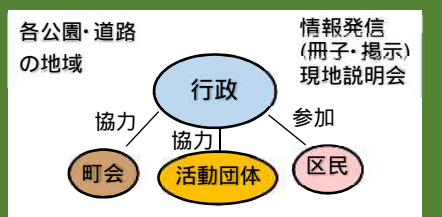
提案 1：公園・道路ごとのガイドラインづくり

- ・行政が区民、町会・活動団体と協力しながら、公園や街路樹等ごとに適正な管理方法を行うためのガイドラインをつくる。



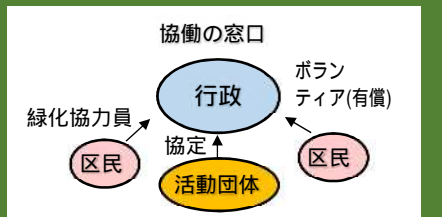
提案 2：適切な管理への理解を広げる情報発信

- ・行政が町会や活動団体と協力しながら、地域の住民等に地域での公共のみどりについて話し合う場づくりを行うとともに、丁寧な情報発信を行う。



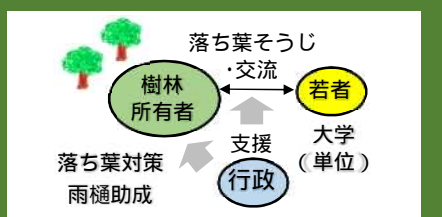
提案 4：やる気を活かす、「協働」の窓口開設

- ・公有地での区民活動を行いたい場合などに対し、「窓口」を設ける。
- ・緑化協力員制度やみどりの活動団体との連携もコーディネートする。



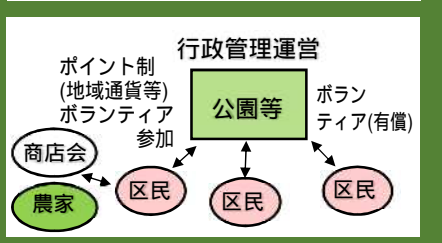
提案 6：若者落ち葉スターズ、落ち葉・雨樋そうじ

- ・落ち葉掃きや雨樋掃除に困っている高齢者等宅に学生が行き、そうじを行う。大学等と連携し、単位取得の仕組み等をつくる。
- ・落ち葉対策用の雨樋設置に対する補助金制度をつくる。



提案 11：ポイント制ボランティアで地域還元

- ・公園等の管理運営に参加すると、ポイントが貯まり、腐葉土や花苗、練馬野菜、ねりコレ等と交換でき、商店街や農家の活性化につなげる。



提案 15：みどりを守る制度の見直し

- ・みどりを所有する方の税金等に対する方策や、憩いの森制度等の民有地のみどりに必要な支援内容を協議、検討して、練馬のみどりを守っていく。

